

あなたも『認知症サポーター』 になりませんか？

年齢を重ねて、たとえ認知症になっても地域で安心して過ごしていくためには、地域の見守り・支え合いがとても大切です。

一人でも多くのかたが、認知症についての正しい理解を持ち、認知症のかたが住み慣れた地域で安心して住み続けられる白鷹町を目指していきます。



■町内には、現在 2,194 名の「認知症サポーター」がいます。

「認知症サポーター」とは

認知症について正しく理解し、認知症のかたや家族を地域で温かく見守っている応援者です。認知症サポーターは何か特別なことをするのではなく、自分のできる範囲で活動をしています。

小学生、中学生の認知症サポーターが増えています。

■受講修了者にはオレンジリングを差し上げます。

- ・オレンジリングには、認知症のかたを応援するという意味が込められています。
- ・認知症サポーターの受講をしたことの証明の一つになります。



Q：認知症サポーターってどんなことをしているの？

A：●友人や家族等周りの人に学んだ知識を伝えています。●認知症のかたで困っている様子が見えたら声をかけるようにしています。●認知症に関しての行事があれば、積極的に参加しています。

※地域包括支援センター係では、認知症サポーター養成講座を開催しています。

受講ご希望のかたは、地域包括支援センター係（☎ 86-0112）にお問い合わせください。

認知症カフェ「のどかカフェ」開催中！

認知症のかたやご家族、そして地域のかた等、誰もが気軽に参加し語り合い、認知症について理解を深める場として認知症カフェ「のどかカフェ」を毎月第4水曜日に開催しています。

日頃から気になっていることをみんなで考えたり、参加者同士の会話を楽しんでいます。ひとりで抱え込まないで、気分転換しませんか。皆様のお越しをお待ちしております。

- ・参加費は無料です。
- ・申し込みは不要です。直接「ちょぼらの家」（白鷹町大字荒砥甲 373-8）にお越しください。
- ・日程については、毎月の町報・町ホームページでご確認ください。

問い合わせ：

白鷹町健康福祉課 地域包括支援センター係
☎ 86-0112

がんばれ！白鷹山

今場所を振り返って
（白鷹山のコメント）
今場所も勝ち越す事ができたのも、ひとえに皆さんの応援のおかげです。久し振りに白鷹に戻り、皆さんから元気をたくさんいただきました。いただいた力を糧に、九州場所も頑張ります。

取組	星取	決まり手
2日目	●	寄り切り
3日目	○	寄り切り
6日目	○	突き出し
8日目	●	送り出し
10日目	○	押し出し
11日目	●	寄り切り
14日目	○	突き出し
西幕下八枚目		4勝3敗

大相撲九月場所（9月11～25日）



故郷の応援を力に
更なる飛躍を目指す

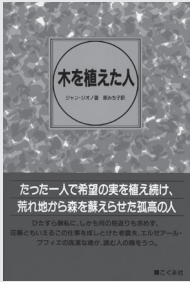
はくぶらぎん
白鷹山情報



図書館に行こう!

◎白鷹町立図書館 ☎ 87-0217
 ◎開館時間：午前9時～午後7時
 ◎休館日：毎月第2・第4木曜日
 11月は10日・24日
停電のため11月19日(土)
 午前休館・午後1時から開館

《おすすめ図書》『木を植えた人』ジャン・ジオノ／著（こぐま社）『木を植えた男』同／著（あすなる書房）



2冊の本を紹介します。短編小説『木を植えた人』。絵本『木を植えた男』。どちらも著者はフランスを代表する作家ジャン・ジオノ。絵本の挿画はジブリ作品にも影響を与えたアニメーション作家フレデリック・バック。

「私」という主人公が、荒れ果てたフランスの高地で一人の老農夫と出会うところから物語は始まります。哲学的、宗教的要素があるので、小学校高学年から大人の方におすすめです。私は十代の頃にこの本に出会い、人生の節目、悩んだ時など、手に取ってきました。
 （白鷹町教育委員会教育委員 渡辺久美）

《郷土の方の出版物》

DVD『出稼ぎの時代から』白鷹町出稼ぎの記録映画制作委員会／制作 **貸出できます**
 『転換期の科学「パッケージ」から「バラ売り」へ』佐藤文隆／著（青土社）
 『「メカニクス」の科学論』佐藤文隆／著（青土社）
 ※鮎貝出身の京都大学名誉教授 佐藤文隆先生(宇宙物理学)から、最新の著書を寄贈していただきました。先生からは、すでに2,500冊もの図書をいただいております、それらは、「佐藤文隆文庫」として当館郷土資料コーナーに展示しています。貴重な資料をぜひご覧ください。



《お知らせ》

山形県 学校・家庭・地域協働推進事業
 「幼児共育ふれあい広場」

親子でいっしょ たのしい絵本の時間

“わくわく” “ドキドキ” “わいわい” “じ～ん”
 お子さんと一緒にたのしい絵本の世界にひたりましょう。

日時：11月12日(土) 午前10時～10時45分
 場所：白鷹町中央公民館 大会議室
 講師：読み聞かせサークルたんぽぽ
 対象：小学校入学前のお子さんとおうちの方
 申込み：町立図書館に電話で（先着30組）
 持ち物：レジャーシート



〈日時〉11月5日(土)午前10時～10時30分
 〈場所〉中央公民館ミーティングコーナー

♥荒砥高校生による読み聞かせや英語の読み聞かせもあるよ！ **おたのしみは!**

図書館利用で未来を拓く!

というテーマで8月21日、元国立国会図書館長 大滝則忠氏から講演していただきました。

国立国会図書館に個人登録すると、貴重な資料をデジタルで閲覧することもできます。詳しくは、当館にお尋ねください。

《新着図書》（掲載しているのは新着図書の一部です）

新着図書	著者	新着図書	著者
ハヤブサ消防団	池井戸 潤	柿のお菓子づくり	今井 ようこ
夜の道標	芦沢 央	黒紙の魔術師と白銀の龍（児童書）	鳥美山 貴子
パンに書かれた言葉	朽木 祥	難攻不落の迷路（児童書）	香川 元太郎
浅草ルンタッタ	劇団ひとり	おおきいかさ（絵本）	エイミー・ジューン・ベイツ、他
掌に眠る舞台	小川 洋子	まよなかの魔女たち（絵本）	エイドリアン・アダムズ